岸和田市 内水はん濫ハザードマップ

内水はん濫とは、降った雨が水路や下水道などで排水しきれなくなることにより起こるはん濫であり、予想することが困難です。
内水はん濫での人的被害は、水路や排水路に転落して流されたり、冠水した道路を避難している際に、蓋がはずれた側溝や下水道管に流されたりすることです。深夜の移動や、避難経路が冠水している場合は様々な危険を伴うので無理をせず家の2階などの高い場所へとどまることも有効な避難の方法の1つです。

雨の強さ、降り方と災害の危険性等

	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
1時間雨量と予報用語	10～20mm未満	20～30mm未満	30～50mm未満	50～80mm未満	80mm以上
人の受けるイメージ	●ザーザーと降る	●どしゃ降り。	●バケツをひっくり返したように降る。	●滝のように降る。 ●ゴーゴーと降り続く。	●息苦しくなるような圧迫感がある。 ●恐怖を感じる。
人への影響と屋外の様子	●地面からのはね返りで足元がぬれる。	●傘をさしていてもぬれる。 ●車はワイパーを速めても見づらい。	●道路が川のようになる。	●傘はまったく役に立たなくなる。 ●水しぶきで、あたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる。	
災害の危険性	●この程度の雨でも、長く続くときは注意が必要。	●側溝や水路があふれ道路冠水するおそれ、小規模のがけ崩れのおそれがある。	●山崩れ、がけ崩れが起きやすくなり、危険地帯では避難の準備が必要。	●土石流が起こりやすい。 ●多くの災害が発生する。	●雨による大規模な災害の発生するおそれが強く、厳重な警戒が必要。

凡例

- 避難所
- 警察関係
- 消防関係
- 避難時要注意箇所（地下道）
- 避難時要注意箇所（橋りょう）
- 水位観測所
- 雨量観測所
- 鉄道
- 高速道路
- 主要道路
- 浸水実績（平成元年から）

浸水想定区分

5.0m以上	2階屋根以上が水没
2.0m～5.0m未満	2階部分が水没
1.0m～2.0m未満	1階部分が水没
0.5m～1.0m未満	避難が困難となる
0.2m～0.5m未満	床下が水没

地図の作成条件・注意事項

●想定浸水深は、国土交通省の「内水浸水想定区域図作成の手引き」に基づき、下水道計画降雨(時間雨量51.7mm)を引伸した「想定最大規模降雨」(時間雨量147.0mm)を想定し、そのうち「下水道施設で流しきれない雨が地表面を流れ窪地にたまる」と想定した簡易浸水解析を行いました。また、解析の前提条件として河川の水位や都市下水路は考慮しておりませんが、下水道の整備状況から国道26号線より西(海)側については簡易的に下水道施設の考慮を行いました。
●内水はん濫は予想することが困難であり、雨の降り方、土地利用、下水道施設の整備状況の変化によっては、このマップに示された箇所以外でも浸水が発生することがありますので注意してください。

洪水・豪雨時の危険箇所

■地下道(アンダーパス)

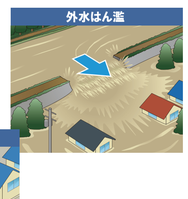
アンダーパスとは、道路や鉄道などが立体交差する場合、その下を通る地下道をいいます。大雨・洪水などにより、地下道(アンダーパス)の道路は真っ先に浸水してしまいます。
地域の地下道(アンダーパス)の場所を把握し、もしものときに備えて迂回路を確認しておきましょう。

■マンホールの蓋・水路

大雨によりマンホールの蓋が外れることがあるため、近づくのは大変に危険です。また、水路は流れを増しており、転落すると流されたりすることもありますので、むやみに近寄らないようにしましょう。

外水はん濫と内水はん濫

洪水には、川の堤防が壊れたり堤防から水が溢れたりして発生するはん濫(外水はん濫)と、降った雨が水路や下水道(雨水)などで排水しきれなくなることにより起こるはん濫(内水はん濫)があります。まずは、洪水の発生する仕組みを理解して、避難所まで安全に避難できるよう経路を確認しておきましょう。



豪雨の時には地下階は危険です！

浸水の危険があるときは早めに避難しましょう。

水平避難と垂直避難

災害では早めの避難が重要です。ただし、すでに避難経路が浸水しているなど、危険が間近に迫っている状況での無理な避難行動は極力避けなければいけません。そのため浸水深が1m未満(目安)である場合は、避難所への移動(水平避難)だけでなく、近隣ビルの高層階や自宅の2階といった高い場所への移動(垂直避難)を行い救助を待つという判断も必要です。

■いざというときの連絡先

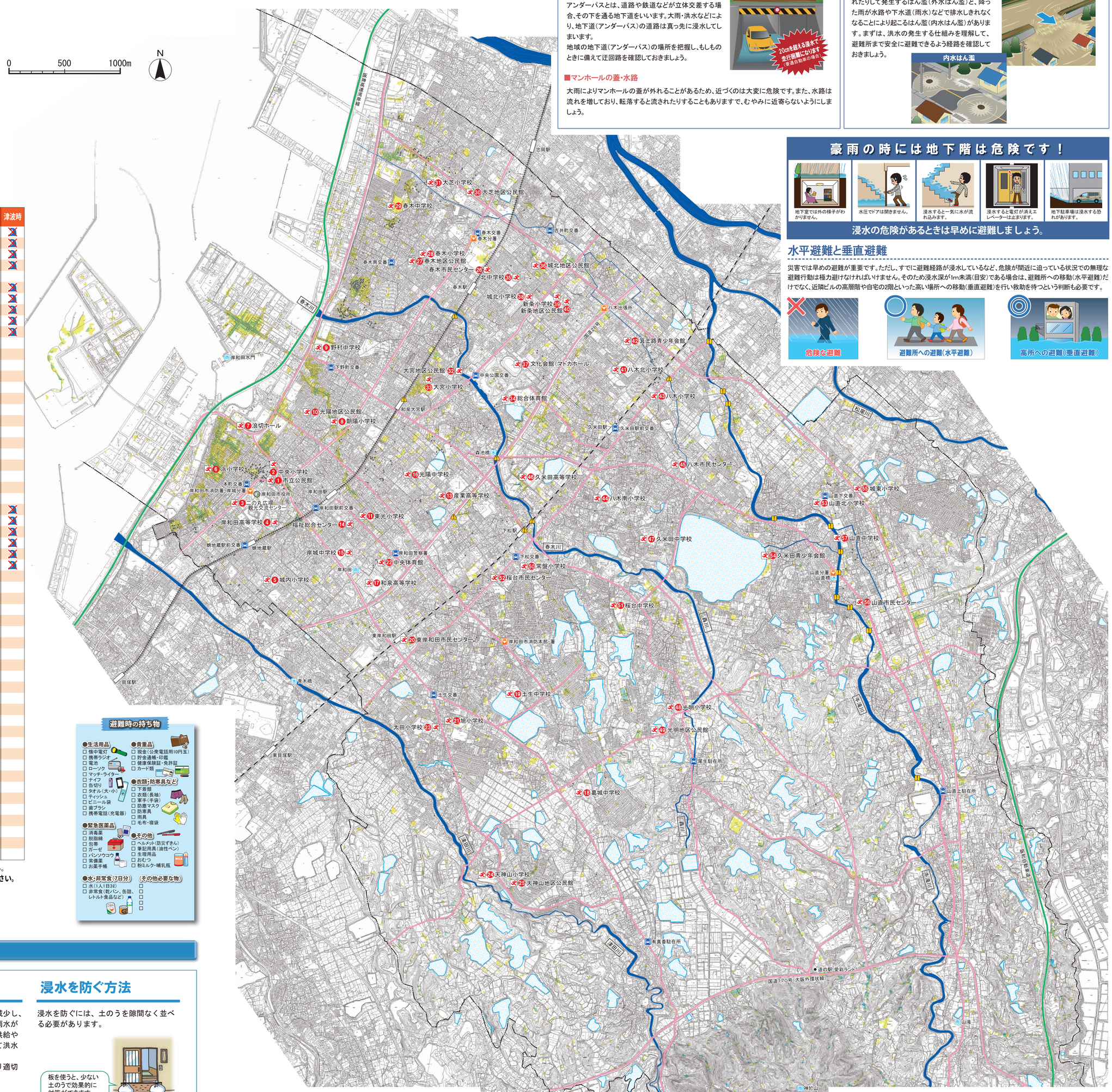
名称		TEL
岸和田市役所		072-423-2121
岸和田市消防本部・消防署		072-426-0119
岸和田警察署		072-439-1234
大阪府岸和田土木事務所		072-439-3601
大阪府都市整備部河川室		06-6943-6506
大阪管区気象台		06-6949-6304
NTT故障係		113
関西電力岸和田営業所		072-422-4701
大阪ガス	ガスもれ専用	0120-3-19424
	総合受付	0120-3-94817
雨量計観測情報		072-436-8633
		072-436-8655
		072-431-3333

避難所

地図表示範囲内の施設を掲載しています。

	施設名	住所	TEL(072)	洪水時	土砂災害時	津波時
1	市立公民館	堺町1-1	423-9615			×
2	中央小学校※	堺町1-10	422-0301			×
3	[illegible]	岸城町7-2	4			×
4	岸和田高等学校	岸城町10-1	422-3691			×
5	城内小学校※	南上町2丁目3-1	422-0310			
6	浜小学校※	紙屋町12-20	422-0327			×
7	浪切ホール	港緑町1-1	439-4173			×
8	朝陽小学校※	上野町西1-28	422-0302			×
9	野村中学校※	下野町2丁目13-18	436-3156			×
10	光陽地区公民館	並松町15-10	439-4786			×
11	東光小学校※	別所町2丁目1-30	422-0461			
12						
13	産業高等学校※	別所町3丁目33-1	422-4861			
14	福祉総合センター	野田町1丁目5-5	438-2321			
15	岸城中学校※	野田町2丁目19-19	422-2401			
16	光陽中学校※	藤井町3丁目6-6	422-7521			
17	和泉高等学校	土生町1丁目2-1	423-1926			
18	葛城中学校※	土生町213-1	427-5907			
19	土生中学校※	土生町604	428-2160			
20	東岸和田市民センター	土生町4丁目3-1	428-6711			
21	旭小学校※	土生町1491	427-0904			
22	中央体育館	作才町1丁目7-15	422-0326			
23	太田小学校※	畑町3丁目12-1	427-8124			
24	天神山小学校※	天神山町1丁目1-1	427-8775			
25	天神山地区公民館	天神山町2丁目9-1	426-3801			
26	春木市民センター	春木若松町21-1	436-4500			×
27	春木地区公民館	春木宮川町5-16	422-0303			×
28	春木小学校※	春木宮川町11-13	422-0552			×
29	春木中学校※	松風町10-65	423-0006	×		×
30	大芝地区公民館	磯上町1丁目14-41	439-5900	×		×
31	大芝小学校※	磯上町2丁目4-1	422-1031	×		×
32	大宮地区公民館	加守町4丁目6-18	444-7138			
33	大宮小学校※	宮前町7-1	445-1725			
34	総合体育館	西之内町45-1	441-9200			
35	北中学校※	春木旭町33-1	444-6646			
36	城北地区公民館	吉井町1丁目21-1	445-8578			
37	文化会館(マドカホール)	荒木町1丁目17-1	443-3800			
38	城北小学校※	荒木町2丁目1-1	444-1055	×		
39	新条小学校※	荒木町2丁目4-33	445-5705	×		
40	新条地区公民館	荒木町2丁目22-8	441-4123	×		
41	八木北小学校※	下池田町3丁目6-4	443-6631			
42	箕土路青少年会館	箕土路町2丁目6-15	444-2097	×		
43	八木小学校※	大町3丁目22-1	445-0049	×		
44	八木南小学校※	小松里町768-1	445-5894			
45	八木市民センター	池尻町339-2	443-6848			
46	久米田高等学校	額原町1100	443-6651			
47	久米田中学校※	池尻町705	445-0157			
48	光明小学校※	尾生町564	445-0138			
49	光明地区公民館	尾生町1231-3	441-8889			
50	常盤小学校※	下松町885	427-4954			
51	桜台中学校※	下松町1255	426-0282			
52	桜台市民センター	下松町4丁目17-1	428-9229			
53	山直北小学校※	田治米町460	445-0156	×		
54	久米田青少年会館	岡山町450-1	445-1155	×		
55	城東小学校※	三田町146	444-5516			
56	山直市民センター	三田町715-1	441-1451			
57	山直中学校※	三田町1030	445-5892	×		

※印の付いている所(小中学校についてはその運動場)は緊急避難場所でもある。
(注意)避難所は令和5年8月現在の情報です。最新情報は市HP等で確認して下さい。



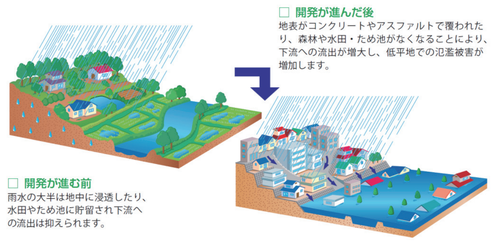
避難時の持ち物

- ●生活用品
  - □ 懐中電灯
  - □ 携帯ラジオ
  - □ 電池
  - □ ローソク
  - □ マッチ・ライター
  - □ ナイフ
  - □ 缶切り
  - □ タオル(大・小)
  - □ ティッシュ
  - □ ビニール袋
  - □ 歯ブラシ
  - □ 携帯電話(充電器)
- ●貴重品
  - □ 現金(公衆電話用10円玉)
  - □ 貯金通帳・印鑑
  - □ 健康保険証・免許証
  - □ カード類
- ●衣類・防寒具など
  - □ 下着類
  - □ 衣類(長袖)
  - □ 軍手(手袋)
  - □ 防塵マスク
  - □ 防寒具
  - □ 雨具
  - □ 毛布・寝袋
- ●緊急医薬品
  - □ 消毒薬
  - □ 脱脂綿
  - □ 包帯
  - □ ガーゼ
  - □ バンソウコウ
  - □ 常備薬
  - □ お薬手帳
- ●その他
  - □ ヘルメット(防災ずきん)
  - □ 筆記用具(油性ペン)
  - □ 生理用品
  - □ おむつ
  - □ 粉ミルク・哺乳瓶
- ●水・非常食(7日分)
  - □ 水(1人1日3ℓ)
  - □ 非常食(乾パン、缶詰、レトルト食品など)
- (その他必要な物)
  - □
  - □
  - □
  - □
  - □

浸水に備えて

農地、山林、ため池等の保全

近年、都市化の進展により雨水が浸透しやすい農地や山林・ため池が減少し、宅地や道路等の不透水面が増えてきています。しかし、農地や山林は雨水が浸透しやすく雨水の流出を抑制する効果があり、ため池は農業用水の供給や自然環境の保全等だけでなく、大雨が降った際に雨水を一時的にためて洪水を軽減し、浸水被害を未然に防止する効果があります。
よって、ため池、農地、山林の減少を抑制し、行政と地域の連携により適切な維持管理・保全を行うことで多面的機能の活用に努めましょう。

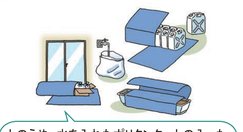


資料：社団法人 雨水貯留浸透技術協会

浸水を防ぐ方法

浸水を防ぐには、土のうを隙間なく並べる必要があります。

土のうの代わりに家にあるものでも浸水を防ぐことができます。



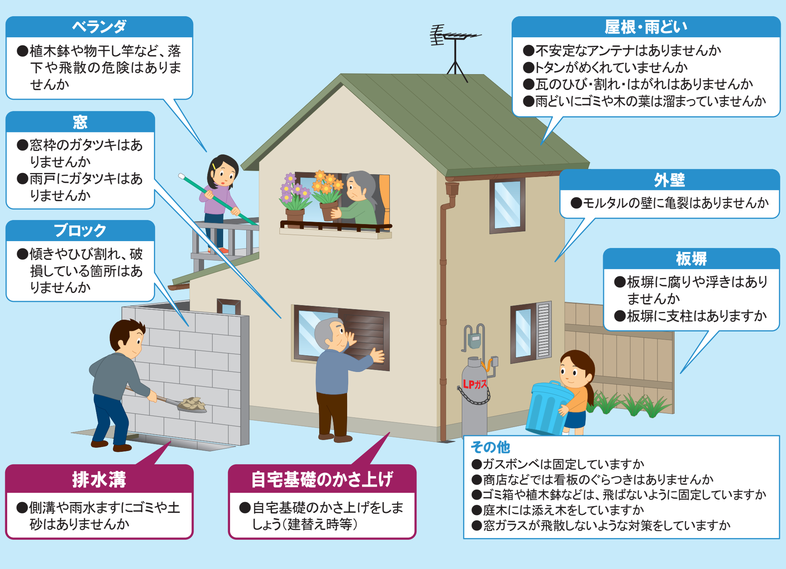
家族の緊急連絡先

家族の名前	日常によくいるところ	一時避難先	電話番号

わが家の避難場所

災害に備えて

家屋まわりの備え



避難の心得

家を出る前にチェック
□ガスの元栓は締めましたか?
□電気のブレーカーは落しましたか?

避難に備えて

1. 安全な避難所の確認
   家族で避難所を確認しておきましょう。避難所まで安全に通行できるかを確認しておきましょう。
2. 非常持ち出し品の事前準備
   すぐ避難できるように、最低限必要なものを用意しておきましょう。
3. 正確な情報収集と早めの行動
   ラジオ、テレビで情報を確認し、危険を感じたら早めに行動しましょう。

避難時の注意

1. 車は使わず、歩いて避難
   あらかじめ決めておいたよく知っている避難コースを通りましょう。
2. 危険なところは避ける
   塀ぎわ、狭い道、がけや川のそばを避ける。垂れ下がった電線にはふれない。
3. 高齢者、子供、病人、障がい者を優先
   手を握って避難しましょう。隣近所で助け合いましょう。
4. 消防団、地域のリーダー、市職員の指示に従う

洪水時の避難

●歩ける深さは約50cm程度。
●水深が腰まであるようなら無理をせず、高所で救助を待ちましょう。
●水面下はどんな危険が潜んでいるかわかりません。
●長い棒を杖代わりにして安全を確認しながら歩きましょう。
●裸足、長靴は禁物。紐で締められる運動靴がよいでしょう。

NTT災害用伝言ダイヤル

【171】にダイヤルし、音声案内にしたがって自宅や被災地の電話番号をダイヤルして下さい。

伝言の登録方法	171 にダイヤル → 1 → (市外局番)XXX-XXXX
伝言の再生方法	171 にダイヤル → 2 → (市外局番)XXX-XXXX

インターネットによる情報入手先

高解像度ナウキャスト(気象庁)
PC http://www.jma.go.jp/jp/highresorad/m_index.html

Yahoo! 雨雲ズームレーダー
PC http://weather.yahoo.co.jp/weather/zoomradar/

おおさか防災ネット(大阪府・市町村防災プラットフォーム)
気象情報(警報・注意報)や地震・津波情報、台風情報などを得ることができます。
PC http://www.osaka-bousai.net
携帯 http://www-cds.osaka-bousai.net/mobile/kishiwada/

防災情報メールサービス
災害が発生したときに、登録メールアドレスへ災害情報を配信します。
いざというときのために、上記ホームページにアクセスし、登録しておきましょう。

大阪府河川防災情報
PC http://www.osaka-kasen-portal.net/suibou/
携帯 http://www.osaka-kasen-portal.net/suibou/mobile/

緊急速報メール(エリアメール)
岸和田市域において、大規模災害が発生したときやその恐れがあるとき、気象庁や国・地方公共団体が配信する「緊急地震速報」や「津波情報」、「災害・避難情報」を市域の皆さんに一斉にお知らせするメールサービスです。
※受信設定が必要な場合がありますので、各携帯会社のホームページにより確認をお願いします。

岸和田市公式Facebook・X(旧Twitter)
岸和田市では、市のイベントやお知らせなどの情報を積極的に発信し、災害時に迅速な情報提供を行うために、岸和田市公式FacebookとX(旧Twitter)を利用して情報発信を行っております。

岸和田市公式 Facebook	アカウント名：岸和田市役所 アカウントURL：https://www.facebook.com/CityKishiwada
岸和田市公式 X(旧Twitter)	アカウント名：岸和田市役所　アカウントID：@CityKishiwada アカウントURL：https://twitter.com/CityKishiwada

運用時間：平日の午前9時～午後5時30分までとします。ただし、年末年始（12月29日～1月3日）のFacebook及びX（旧Twitter）が運用を停止している期間を除きます。なお、この時間帯以外にも必要に応じて投稿する場合があります。

お問い合わせ先　岸和田市役所　危機管理部 危機管理課　TEL：072-423-9437
上下水道局 下水道整備課　TEL：072-423-9650

平成28年3月作成